

校友会結成50周年記念事業

記録集



追手門学院大学校友会

Otemon Gakuin University Alumni Association



つながる。 ひろがる。 もりあがる。

藤尾政弘会長の揮毫

校友会結成50周年記念事業

記録集

INDEX

概要	3
コンセプト キャッチフレーズの制作	4
記念対談の開催	5.6
会報縮刷版発行	7
グッズの作成	8
新聞広告・名刺広告の掲載	9.10
天野利武先生の墓参会開催	11
記念植樹	12
記念モニュメントの設置	13.14
記念志の発行	15.16
交流会の開催	17
記念式典・祝賀会の挙行	18.19.20.21.22.23
記念式典・祝賀会写真展	24
周年事業委員会・実行委員会名簿	25
編集後記	26

校友会結成50周年記念式典・祝賀会会場(400名が参集)



校友会結成50周年記念事業概要

追手門学院大学校友会は、1971年(昭和46年)5月30日に結成され、2021年には結成から50年を迎えることとなりました。このことに感謝し、50年の歩みを振り返りながら「追手門学院大学校友会」の卒業生会員(正会員)のみなさんに、校友会を改めて認識していただく絶好の機会と捉え、校友会結成50周年記念事業を実施することとなりました。

この期に、これからの校友会は未来に向かって、会員・大学関係者のみなさんと共に発展し、歩んでいける組織体となり続けることを願っています。その為に、追手門学院大学校友会は、在学生(学生会員)、教職員(特別会員)及び保護者との親交をより一層深めてまいりたいと考えました。そして、校友会は追手門学院大学の強力な応援団として、大学・学院と一致団結し、結束をより深めて行きたいと考えました。これからも協力関係を維持していくために、「校友会」の会員の意識醸成と体制強化に繋げることを目的として、記念事業を展開することとしました。

【事業の経過】

- 2015年 記念事業基金の積立 開始
- 2016年 記念事業基金の積立
- 2017年 記念事業基金の積立
- 2018年 記念事業基金の積立 記念事業案・予算規模の確定
- 2019年 記念事業基金の積立 記念事業の開始
 - コンセプト・キャッチフレーズ決定
 - 宮本輝さんと真銅先生の対談を実施
 - 『青が散るから野の春』として、当日の対談集を出版
 - 『校友会会報縮刷版』の出版
- 2020年 記念事業基金の積立
 - グッズの作成 初代学長・天野先生の墓参会の実施
 - 『墓参会パンフレット』の発行
 - 記念事業(ゴルフコンペ、大川クルーズ等)の中止(コロナ禍による)
- 2021年 記念式典・祝賀会の1年延期を決定
 - 日本経済新聞の全国版に1面の会長×学長の対談広告と名刺広告を掲載
 - 橿の木(安威キャンパス)とセンペルセコイア(総持寺キャンパス)を記念植樹
 - 記念モニュメントの設置(総持寺キャンパス)
 - 『校友会50年志』の出版
 - 名刺広告掲載協力者等との交流会の開催
- 2022年 記念式典・祝賀会の開催
 - リーガロイヤルホテル大阪 光琳の間にて挙行 400名が参集
 - 『校友会グランドデザイン』の中間報告を記念式典・祝賀会にて発表
 - 学園祭にて記念式典・祝賀会の写真パネル展を開催
 - 『校友会結成50周年記念事業記録集』の出版

● 予算規模総額 5,000万円



Making the Future Next 100

— つながる ひろがる もりあがる —

校友会は、繋がり、拡がり、盛り上がり、そして未来へ向かって、追手門学院大学と連携して、次の100年に向かって進んでいきます。

私たちは同じ將軍山の丘で学び、人物重視の教育を受け、社会的常識・倫理観・品格を備えて社会に巣立っていきました。そして、社会に貢献できる人材に育てていただいた「追手門学院大学」の卒業生であることに誇りを持ち続けています。これからも生涯を通じて学び大きく成長し続けます。

同窓であることを大切にして、この伝統を次の世代に繋げて行くことが必要です。その繋がりを生み育て支えるのが、校友会の役割です。

記念事業のプロセスを通じて6万人を超える校友のみなさんと、思いを共有することで、栄えある追手門学院大学の未来に繋がって行くことを信じての事業でした。

● 結成50周年記念対談開催



真銅 正宏 氏



宮本 輝 氏



追手門学院大学 | 新キャンパス誕生記念イベント

ホームカミング・デー

HOMECOMMING
DAY2019
6.30日追手門学院大学
総持寺キャンパス

第1部

追手門ウェルカム・デー 一般の方もご参加いただけます

大学校友会会員を対象として毎年開催している大同窓会「ホームカミング・デー」。今年は新キャンパス開設に伴い、一般の方もご参加いただける企画も用意した一大イベントとして開催! 皆さまぜひご参加ください。

10:15
|
11:00

対象 大学校友会会員

校友大会「大学校友会結成50周年(2021年)に向けて」

来たる2021年、大学校友会は50周年の大きな節目を迎えます。総持寺キャンパスという新しい拠点に集い、これまでの歩みを振り返りながら、50年目のスタートについて語り合う校友大会にしたいと考えています。

11:00
|
11:20

対象 一般公開

学生イベント 来場者の皆さまを追手門学院大学応援団リーダー部がお出迎えします。

11:20
|
12:20

対象 一般公開

要事前申し込み

校友会結成50周年イベント

対談

宮本 輝 氏 × 真銅 正宏 副学長

【テーマ】「青が散る」から「野の春」まで

大学1期卒業生、宮本輝氏が
自身の人生と作品の世界観について語ります。



申し込み方法 先着順

右記2次元バーコードからアクセスして、お申し込みください。なお先着順ですのあらかじめご了承ください。



5月1日[水] 受付開始!

大学1期生で芥川賞作家の宮本輝氏が来場! 追手門学院大学を舞台にした青春小説「青が散る」から、37年に及ぶ歳月をかけて書き継いだ累計230万部の大作「流転の海」シリーズ完結作「野の春」までを話題に、宮本氏自身が自らの人生と作品について語る貴重な対談です。対談相手を務めるのは日本近現代文学の研究者である真銅正宏副学長。一般の方の来場も歓迎します。宮本氏のファン、文学ファンの皆さん、ぜひこの機会に総持寺キャンパスへ。

12:30
|
13:50

対象 大学校友会会員・山桜会員・保護者・PTAなど

懇親会 食事をご用意しておりますので、卒業生と保護者の皆さまぜひご参加ください!

随時
開催

新キャンパス見学ツアーへ行こう!

① 9:30~ ② 12:30~ ③ 14:00~ ④ 16:10~

見学の時間は各30分ほどです。
ご希望の時間にメインゲートに集合してください。
※時間は予定であり、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

各学部の展示も
同日開催しています。
ぜひ見に来てください!

〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町1番1号



想懐もしなかった自分史がはじまる

追手門学院大学

2021年に結成50周年を迎えます
追手門学院大学校友会



500冊 印刷

- この冊子は、令和3年(2021年)に迎える校友会結成50周年を記念して実施する事業の一環として、これまでに発行した会報等を縮刷し、一冊にまとめたものです。
- 収録しているのは、下記の発行物です。

山桜会報 16号(1971年)

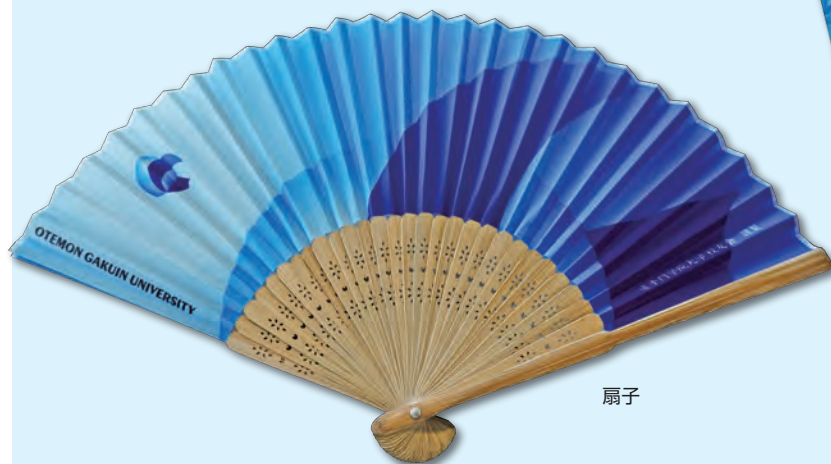
校友会会報 41号(1992年)から90号(2019年)

将軍山会報 1号(1973年)から40号(1991年)

LinkA 0号(2015年)から4号(2019年)

- 中扉の碑文は、第13回太宰治賞、第78回芥川龍之介賞等を受賞された作家・宮本輝(1970年卒)によるものです。この碑文は、初代学長天野利武先生の胸像にある顕彰碑に刻まれています。見開きの関係で、綴じが右になっている号がありましたので、白紙になっているページがあります。
- B4タブロイド版の会報は、A4版に縮小しました。また、B5版の会報は、A4版に拡大しました。会報に会員の住所変更や短信等が掲載されているものがありましたので、個人情報保護の観点から、この縮刷版には掲載しておりません。
- 山桜会報につきましては、本会の発足時のみの記事を掲載しました。
- MON(学院と山桜会・校友会の合同広報誌)については、校友会報の部分のみを掲載しました。
- 校友会活動の一環であるネットワーク作りに特化した広報誌「LinkA」も掲載しました。

● 校友会グッズの作成



扇子



メモ用紙



付箋紙



コースター



ネクタイ



布巾



ハンドタオル



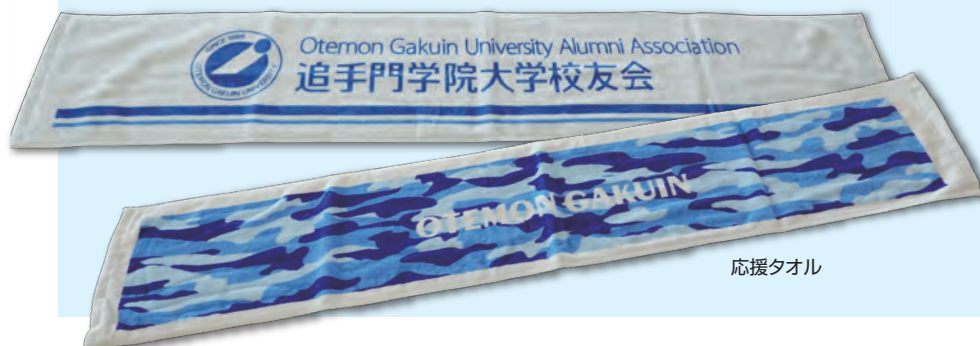
ボールペン



金属製しおり



革製しおり



応援タオル

● 新聞広告・名刺広告の掲載

2021年3月17日の日本経済新聞 朝刊(全国版)に校友会が掲載したものです。

[illegible]

校友会結成50周年記念式典・祝賀会

校友会は、1971年(昭和46年)5月30日に結成し、2021年(令和3年)5月30日に結成50年を迎えます。今年実施を予定していました式典・祝賀会は、新型コロナウイルス感染症が治まらない状況下、開催を1年延期させていただくことになりました。引き続きまして、ご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

開催日時 2022年 5月28日(土) 【時間】 12:00~15:00
開催場所 リーガロイヤルホテル(大阪)「光琳の間」

第 二 部	記念式典	【司会】 ●山口 富士夫氏(77期生 経一級) フリーアナウンサー ●黒田 英菜氏(46期生 心一) 女優
	【時間】12:00~12:45	
第 三 部	祝賀会	【ご出席予定者】 ●門 広志氏(78期生 経一級) タレント・シンガーソングライター
	【時間】13:00~15:00	

記念式典・祝賀会の詳細や申込み方法につきましては、今後ホームページ上LINEなどでお知らせさせていただきます。

記念式典・祝賀会の詳細やお申込み方法につきましては、今後ホームページやLINEなどでお知らせさせていただきます。

ホームカミング・デー
50周年記念セレモニー

開催日 2021年10月31日(日)
開催場所 茨木総持寺キャンパス


 追大(OIDAI)
追手門学院大学
追手門学院大学は、創立期から親しまれた追大(OIDAI)の略称を、

追正学院十学は、創立時から組まれた追十(OIDA)の格取を、公認に使用しています。

 追手門学院大学校友会

追手門学院大学校友会 事務局 Tel. 06-6943-8400
<https://otemon.org> 追手門学院大学校友会 検索



追大 (OIDAI)

追手門学院大学

追手門学院大学は、創立時から親しまれた追大 (OIDAI) の略称を、公式に使用しています。



追手門学院大学校友会

皆様からの想いを胸に、新たな一歩を踏み出します。

絆

青春の原点を振り返るとき
そのかけがえのなさに思いをはせるとき
時を超えてよみがえる日々がある
浮かぶ上がる光景がある
校友たちの学舎の今

躍

懐かしい友人との再会、新たな仲間との出会い
生涯を通じた学びの場。世代を超えた交流の場
卒業後も母校の発展とともに歩んだ 50 年
繋がりを絆に、ここから 100 年の道を行く

紡ぐ

先人が築き上げた理念を受け継ぎ
次代へ語り継ぐために
世代を超えて支え合い、心ふれあう未来を紡ぐために
校友会は母校と共に新たな一歩を築いて行く



赤坂おでん あざり 諸井 麻利子 人間学部 (2007年卒・38期生)	一級建築士事務所 株式会社 アンビエント 所長 田中 克茂 経済学部 (1999年卒・30期生)	一本松汽船 株式会社 代表取締役 一本松 伸 経済学部 (1971年卒・2期生)	株式会社 ウェブクルー 代表取締役 藤島 義琢 経済学部 (1991年卒・22期生)	協有建設 株式会社 代表取締役 渡辺 晴翁 経済学部 (1986年卒・17期生)	大阪運輸倉庫 株式会社 代表取締役 坂本 正朗 経済学部 (1972年卒・3期生)	株式会社 沖縄ホール 代表取締役 仲尾 克己 経済学部 (1975年卒・6期生)
オープン化粧品 株式会社 代表取締役 瀧川 照章 文学部 (1996年卒・27期生)	株式会社 角田 代表取締役 岩谷 昌洋 経済学部 (2002年卒・33期生)	学校法人関西学院 関西美容専門学校 校長 雨積 郁枝 経済学部 (1976年卒・7期生)	京都 晴海 北澤道雄 三子 三子 北澤 龍 経済学部 (1981年卒・13期生)	きりう不動産信託 株式会社 代表取締役 棚生 幸之介 文学部 (1975年卒・6期生)	株式会社 久保 圭子 文学部 (1978年卒・9期生)	久保田セメント工業 株式会社 代表取締役 佐伯 孝彦 経済学部 (1982年卒・13期生)
株式会社 グローリーシタ 代表取締役 井畑 浩樹 文学部 (1984年卒・15期生)	有限会社 Getwell 代表取締役 林元 光広 文学部 (1990年卒・21期生)	有限会社 サカイエンタープライズ 代表取締役 坂井 宏嗣 文学部 (1987年卒・18期生)	三宝化成 株式会社 代表取締役 岸本 圭司 経済学部 (1998年卒・29期生)	セイブプロダクション 代表取締役 片山 光男 文学部 (1973年卒・4期生)	株式会社 大澤 代表取締役 岩崎 真弥 経済学部 (1996年卒・27期生)	タキヤ 株式会社 代表取締役 中村 信男 経済学部 (1971年卒・2期生)
通天閣観光 株式会社 代表取締役 西上 雅章 経済学部 (1974年卒・14期生)	株式会社 データコントロール 代表取締役 原 健人 文学部 (1977年卒・8期生)	株式会社 豊島東洋物産 社長 橋本 良英 経済学部 (1973年卒・4期生)	株式会社 生川商店 代表取締役 生川 紳一郎 経済学部 (1973年卒・4期生)	steak&cutlet NANBA 4029 代表 上田 高義 経済学部 (1990年卒・21期生)	日本源博運搬 株式会社 代表取締役 巽 俊 経済学部 (1972年卒・3期生)	日本製紙工業 株式会社 代表取締役 小林 三郎 経済学部 (1986年卒・17期生)
株式会社 ハートス 代表取締役 前田 順一 経済学部 (1972年卒・7期生)	株式会社 バリュープランニング 代表取締役 井元 憲生 文学部 (1976年卒・7期生)	祝 結成50周年 追手門学院大学校友会				株式会社 ビバホーム 代表取締役 渡邊 修 文学部 (1978年卒・9期生)
株式会社 フジワードグループ 本社 代表取締役 藤尾 政弘 経済学部 (1977年卒・8期生)	株式会社 フタバ 代表取締役 森本 晃平 経済学部 (1968年卒・19期生)	前田製菓 株式会社 代表取締役 前田 寛司 経済学部 (1976年卒・7期生)	株式会社 丸島 代表取締役 小坂 佳三 文学部 (1972年卒・3期生)	ミノル化学工業 株式会社 代表取締役 押川 新一 文学部 (1983年卒・14期生)	株式会社 三益商会 代表取締役 村田 隆信 文学部 (1974年卒・5期生)	ミヤコ 株式会社 代表取締役 東田 勝 経済学部 (1986年卒・17期生)
メイトアパレル株式会社 代表取締役 玉井 史郎 経済学部 (1991年卒・22期生)	株式会社 ユウサイ 代表取締役 山内 幸祐 経済学部 (2000年卒・31期生)	行田電線 株式会社 代表取締役 行田 眞吾 経済学部 (1976年卒・8期生)	利州 株式会社 代表取締役 上田 敏次 文学部 (1972年卒・3期生)	公益財団法人 大阪市シルバー人材センター 理事 井上 貞彦 経済学部 (1970年卒・1期生)	東洋工業 株式会社 代表取締役 堀井 義典 経済学部 (1989年卒・20期生)	株式会社 豊田アドス 代表取締役 白砂 大地 経済学部 (2012年卒・4期生)
竹田印刷株式会社 関西事業部 代表取締役 宮本 輝信 経済学部 (1983年卒・14期生)	フリーアカウンター 税務士山内おひさ子 代表取締役 山口 富士夫 経済学部 (1986年卒・17期生)	大枝印刷 株式会社 代表取締役 大枝 拓人 経済学部 (1977年卒・8期生)	株式会社 キュービックスデザイン 代表取締役 南山 遼 経済学部 (1973年卒・4期生)	ニシオ 株式会社 代表取締役 西尾 武志 経済学部 (1970年卒・1期生)	株式会社 内田洋行 代表取締役 大久保 昇 経済学部 (1992年卒・23期生)	株式会社 エトレ 代表取締役 呉野 伊知郎 経済学部 (2019年卒・0期生)
株式会社 オートエム 代表取締役 上森 啓史 経済学部 (1983年卒・14期生)	株式会社 オブテージ 代表取締役 橋 俊郎 経済学部 (1976年卒・7期生)	株式会社 紀伊屋書店 代表取締役 高井 昌史 経済学部 (1977年卒・8期生)	株式会社 キャリアパワー 代表取締役 木村 光博 経済学部 (1973年卒・4期生)	株式会社 きんでん 代表取締役 山田 英司 経済学部 (1970年卒・1期生)	日本電子計算 株式会社 代表取締役 山田 英司 経済学部 (1970年卒・1期生)	株式会社 Big Hug 代表取締役 関谷 昌子 経済学部 (2019年卒・0期生)

2021年3月17日(水)に挙行された学位授与式にて、この新聞を卒業生全員に配布しました。

天野利武先生の墓参会開催

初代学長天野利武先生のご命日が12月15日であり、2020年が没後40年の年となりました。感謝と校友会結成50周年年のご報告を兼ねまして、12月13日に墓参会を「箕面 勝尾寺」霊園「に区50号16聖地」の墓所にて執行了いました。

追手門学院大学校友会結成50周年記念 初代学長 天野利武先生墓参会 没40回忌



50 Making the Future
Next 100
— つなぐも ひろがる もりあがる —

令和2年12月13日(日)

主催 追手門学院大学校友会 後援 追手門学院大学



天野利武先生の年譜

明治37年1月1日 天野家の次男として出生
大正13年3月 第一高等学校卒業
昭和2年3月 東京帝国大学文学部心理学科卒業
昭和2年5月 京畿帝国大学法文学部教授
昭和14年5月 京畿帝国大学法文学部教授
昭和18年7月 東京帝国大学より文学博士(学位)
昭和20年9月 京畿より引き解する
昭和21年4月 立命館大学教授
昭和22年4月 京都府教育委員会
昭和23年11月 京都府教育委員会教育長
昭和28年4月 大阪大学教授
昭和30年4月 大阪大学附属図書館長
昭和31年9月 文部省学術奨励審議会委員
昭和37年4月 大阪大学文学部長
昭和38年8月 日本文化文芸国際委員会委員
昭和39年10月 追手門学院 学院長に就任
昭和40年3月 大阪大学名誉教授
昭和41年4月 追手門学院大学開学 学長に就任
昭和42年8月 追手門学院大学第1回海外セミナー実施(付録)
昭和43年5月 大阪精神衛生協議会 会長
昭和43年11月 追手門学院創立50周年祝賀式・大学開学式を挙行 高松宮殿下・同妃殿下御台臨
昭和43年11月 関西心理学会 会長
昭和45年3月 第1回卒業式を挙行
昭和47年7月 実行委員会・クラブ会長
昭和47年12月 大阪府児童福祉協議会 会長
昭和49年4月 義勇二等功章を受章
昭和51年11月 大学創立50周年記念式典を挙行
昭和53年3月 学校法人追手門学院退職
昭和53年12月 追手門学院大学名誉教授
昭和55年12月15日 逝去(68歳11ヶ月)
墓 名 廣有院聖徳大武居士
墓 所 必領山勝尾寺霊園 「に区50号16聖地」

初代学長 天野利武先生の思い出



① 大正14年 東大南校にて



② 昭和14年 京都にて



③ 昭和23年 京都府教育委員会



④ 和心大学学会にて講演



⑤ 昭和44年 学校創立50周年祝賀式・大学開学式にての演説



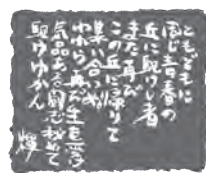
⑥ 昭和45年の大学卒業式にて 演説の様子を捉える



⑦ 昭和55年 追手門学院にて



⑧ 昭和55年 追手門学院の死後



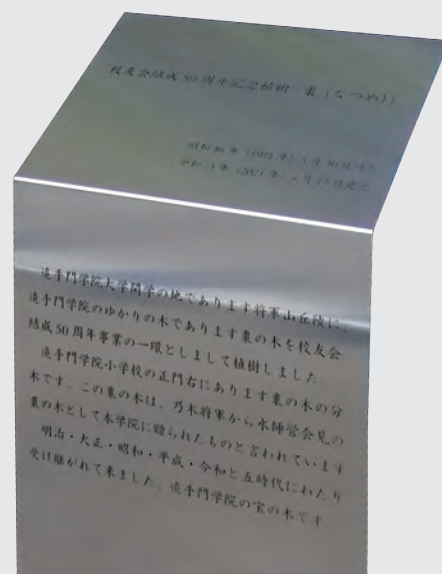
上記の碑文は、第13回大学治政、第18回京都府知事賞を受賞された
詩人・宮本舞氏(1929年〜文学部卒)によるものです。
この碑文は、初代学長の天野利武先生御廟にある銅像に刻まれています。



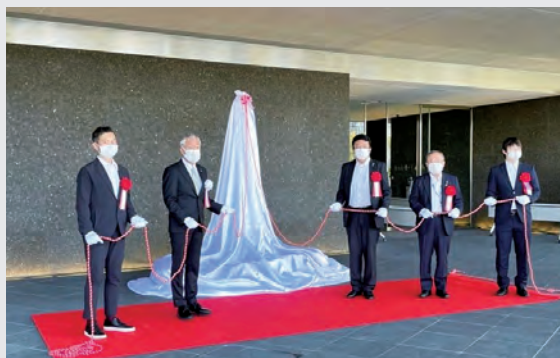
記念植樹



校友会結成50周年記念事業の一環で安威と総持寺の2キャンパスに植樹を行いました。安威キャンパスには学院に縁深い「栗の木」を将軍山会館横に、総持寺キャンパスにはクリスマスツリーとなる「センベルセコイア」を食堂前に植樹しました。



● 記念モニュメントの設置



OICLE (おいくる)



OICLE - おいくる - OIDAI miracle と OIDAI circle の造語です

OIDAI miracle

輝く石のイメージから輝石(キセキ)という音が、キセキという音から 貴石 奇石 軌跡 奇跡(miracle)が、湧き上がってきました。輝石、貴石、奇石はモニュメントそのものを表していますが、キセキには追大や追大卒業生がたどってきた軌跡があり、今後も立派な軌跡を残して欲しいと思います。また、奇跡(miracle)には、追大卒業生や追大生が起こした奇跡、チャレンジする追大、追大生、追大卒業生の追大スピリットを感じます。ミラクルには未来が来る意味もあります。

OIDAI circle

サークル(circle)には関心や趣味を同じくする人の集まりという意味があり、OICLE - おいくる - は、追大で出会った追大生、追大卒業生のフレンドリーな仲間の輪を意味します。

2021年10月3日

制作 絹谷幸太氏

設置 追手門学院大学校友会結成50周年事業

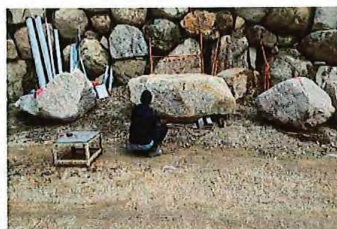
記念モニュメント設置

9月22日に記念モニュメントの設置が終了しました。
 2月から材料選定が始まり約9か月の期間を経て無事に茨木総持寺キャンパスメインゲート横に設置できました。
 現在は布を巻いて除幕式を待つばかりです。



記念モニュメント除幕式

10月3日（日）10時～
 茨木総持寺キャンパス
 出席予定者
 彫刻家 絹谷幸太氏
 学 院 川原理事長
 大 学 真銅学長
 校友会 藤尾会長



● 記念志の発行



700冊印刷



歴代会長対談

校友会の50年の活動のまとめと今後のあるべき卒業生組織に向かって、編纂をすることとなりました。『50年志』は3年間にわたり編纂作業を行いました。表紙は学生会館の緞帳を絵柄にしたものです。開学時の北摂の山並みの春・夏・秋の季節の移り変わりと学舎を表しています。



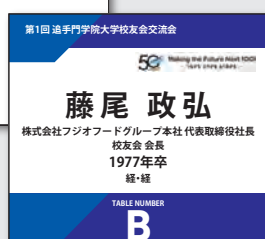
学生会館の緞帳

2018.12

[illegible]

頁		展 開 内 容	必要となる作業
P1	大扉	追手門学院大学 校友会50年志(仮)	
P2(1頁)	理念	◆校友会の目的	
P3(1頁)	挨拶	◆会長発刊挨拶	原稿手配
P4-5(2頁)	祝辞	◆学長・理事長・山根会長・教養後援会長(1/2頁×4)	原稿依頼
P6-11(6頁)	前絵 絆—OTEMON DAYS	◆校友会の活動、全国の支部活動、在学生と学内風景、校友会と関わり深い施設等の写真で構成。 【テーマ例】 將軍山会館でのイベント/支部での歓談/還暦同窓会/学生表彰/地域貢献活動/アラムナイ図書館/新キャンパスアクティブラーニング/強化クラブ練習/將軍山祭/留学生との交流/女子ラグビーの応援 等	写真収集 撮影手配
P12(1頁)	目次	◆目次・凡例	
P13-49 (扉+36頁)	沿革 50年の足跡 時代区分は、 会長在任期間を 基準に書き下す してもよい	◆大学の歴史を軸に、各時期の校友会の代表的な出来事、取り組み(寄付なども含む)をトピック史+写真でまとめる。 各時期の輪郭が明確になるよう、該当期の会長に総括していただく(取材インタビュー)。 ■序章：大学創設～校友会設立【4頁】 ■1章：1971-1980【6頁】 ■2章：1981-1990【6頁】 ■3章：1991-2000【6頁】 ■4章：2001-2010【6頁】 ■5章：2011-2020【8頁】 ※50周年記念行事を含む ◆挿入コラム「あの時・この時」 ・エピソードにまつわるエピソードや事象について、OB(卒業生・教職員)の寄稿を各章に2本程度(計12件)挿入する。	歴代会長・OBへ 依頼～実施手配 寄稿者人選 ～原稿依頼
P50-54(5頁)	座談会 わが校友会に悔いなし	◆歴代会長座談会 歴代会長による思い出を語る座談会。【テーマ】校友会運営の苦労話、50年の総括と期待 等	歴代会長依頼 ～実施手配
P55-63 (扉+8頁)	現況	◆校友会活動の今を、テーマごとに紹介する。併せて委員会、支部等からのメッセージを掲載(寄稿)。 主要事業・行事：教育・施設設備支援、在学生との交流、ホームカミングデー、同窓会活動、支部活動、卒業後支援 等 【寄稿】 ①各委員会(10委員会)②支部(11支部)③学生票人会 ④クラブOB・OG連 ※各1/3頁程度。	各組織・支部へ 原稿依頼
P64-65(2頁)	ビジョン	◆会章インタビュー 校友会のミッション、今後のビジョンについてメッセージを発信。	依頼～実施手配
P66-69(4頁)	座談会	◆学生会員×OB・OGによる座談会 校友会の役割、これから、ベテラン・若手会員が校友会に期待することなどをテーマに実施。	人選～依頼 ～実施手配
P70-81 (扉+11頁)	寄稿 わが追手門 わが校友会	◆時代ごとの雰囲気伝える会員の思い出、過去と現在のつながり、校友会への期待 ゼミ、クラブ、大学祭、学部・学科行事、海外セミナー、交換留学生等の思い出等。1頁1人程度とする。	寄稿者人選 ～原稿依頼
P82-85(4頁)	資料・年表	◆資料/年表 【項目】歴代会長・副会長【1頁】 年表【3頁】	
P86-88(3頁)	後付	◆編集委員/編集後記/奥付	

● 交流会の開催



50周年を記念して2021年3月17日の日本経済新聞朝刊に真銅学長と会長の対談記事を掲載し、これに合わせて卒業生の皆様から名刺広告のご協賛をいただきました。この名刺広告にご協賛いただいた卒業生の方と川原理事長、真銅学長にもご出席いただき、2021年9月26日に交流の機会を設けました。



記念式典・祝賀会の挙

校友会結成50周年記念式典・祝賀会
次 第

日 時 令和4年5月28日(土) 12時
会 場 リーガロイヤルホテル「光苑の間」

追手門学院大学校友会

記念式典次第

司会 演田 英里 (46期生)

●開 会

●物 故 者 に 黙 拜

●国 歌 斉 唱

●開 会 の 辞 追手門学院大学校友会 会長 藤 尾 政 弘 (8期生)

●祝 辞 追手門学院大学 学長 真 嗣 正 宏 様

●名誉会員称号授与 宮本 輝 (1期生) 浅川智恵子 (13期生) 興 樹 理 (33期生)

●歴 代 会 長 表 彰 岡 謙 二 (1期生) 平野昌雄 (1期生) 林田隆行 (2期生)

●永 年 役 員 表 彰
50年以上 岡 謙 二 (1期生) 鶴 毅 (1期生) 大橋陽一 (2期生)
40年以上 平野昌雄 (1期生) 嶋 泰 潤 一 (5期生)
30年以上 吉田浩幸 (6期生) 森 嘉 一 (7期生) 高井郁子 (9期生)
20年以上 美濃岡伸也 (7期生) 浅川芳彦 (8期生) 野出靖宏 (14期生)
10年以上 井上貞彦 (1期生) 林田隆行 (2期生) 前田順一 (3期生)
能口元良 (4期生) 上田勝生 (4期生) 永井秀明 (5期生)
生川紳一郎 (6期生) 岡 正 剛 (6期生) 山口仁士 (6期生)
前井弘祐 (6期生) 岩崎陽一 (6期生) 石 原 力 (7期生)
古橋忠男 (7期生) 藤尾政弘 (8期生) 武 藤 昇 (8期生)
久保圭子 (9期生) 田中裕美子 (10期生) 小林武則 (11期生)
山口陽子 (12期生) 押川新一 (14期生) 島山香二 (14期生)
崎谷優香 (15期生) 坂井宏嗣 (18期生) 越智文章 (19期生)
大塚高司 (20期生) 辰巳佳子 (20期生) 中川 純 (21期生)
玉井史郎 (22期生) 高本優一 (22期生) 榎谷隆弘 (28期生)
矢田芳明 (28期生) 鈴木圭史 (29期生) 田中克茂 (30期生)

●記念モニュメント愛称募集表彰
最優秀入選 河野雄太 (経営学部 3年) 押川新一 (14期生) 吉田浩幸 (6期生)

●記 念 講 演 講 師 追手門学院大学客員教授 彫刻家 相 谷 幸 太 様
演 題 「石の魅力」

記念祝賀会次第

司会 山口 富士夫 (17期生)

●開 宴

●開 会 の 辞 追手門学院大学校友会 会長代理 前 田 順 一 (3期生)

●祝 辞 追手門学院大学客員教授 画家 相 谷 幸 二 様

●祝 辞・乾杯 学校法人 追手門学院 理事長 川 原 俊 明 様 (小71期・中高14期)

●欣 談 VTR放映 他

●卒業生出演 岡広志(7期生) コンサート & ヤナギブソン (29期生) トークショウ

●大 抽 選 会

●学院歌斉唱

●謝 辞 追手門学院大学校友会 幹事長 生 川 紳 一 郎 (6期生)

追手門学院歌

作 詞 作 曲
作 詞 今 永 和 夫
作 曲 大 津 浩 吉

一、 全 城 の 青 空 は 高 く
二、 我 々 の 夢 は 大 き く
三、 我 々 の 夢 は 大 き く
四、 我 々 の 夢 は 大 き く
五、 我 々 の 夢 は 大 き く
六、 我 々 の 夢 は 大 き く
七、 我 々 の 夢 は 大 き く
八、 我 々 の 夢 は 大 き く
九、 我 々 の 夢 は 大 き く
十、 我 々 の 夢 は 大 き く
十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
二十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
三十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
四十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
五十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
六十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
七十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
八十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十一、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十二、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十三、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十四、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十五、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十六、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十七、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十八、 我 々 の 夢 は 大 き く
九十九、 我 々 の 夢 は 大 き く
一百、 我 々 の 夢 は 大 き く

抽選会協賛企業 (卒業期順 他)

- 一、本気自動車株式会社 (大阪府)
代表取締役 一太郎 様 (2期生)
- 二、タキヤ株式会社 (大阪府)
代表取締役 中村信 様 (2期生)
- 三、株式会社ハートス (大阪府)
代表取締役社長 前田順一 様 (3期生)
- 四、株式会社河津診療 (広島県)
代表取締役社長 河津誠之 様 (5期生)
- 五、蓬天園龍興株式会社 (大阪府)
代表取締役社長 西上雅幸 様 (5期生)
- 六、株式会社生川商店 (大阪府)
代表取締役社長 生川紳一郎 様 (6期生)
- 七、前田製菓株式会社 (大阪府)
取締役社長 前田順一 様 (7期生)
- 八、株式会社廣田商店 (兵庫県)
取締役社長 廣田 様 (8期生)
- 九、株式会社フジワードグループ本社 (大阪府)
代表取締役社長 藤尾政弘 様 (8期生)
- 十、株式会社本田盛文堂 (兵庫県)
代表取締役社長 本田盛文 様 (9期生)
- 十一、三和商事株式会社 (大阪府)
執行役員 東京支社長 木村力造 様 (9期生)
- 十二、株式会社久保ビル
代表取締役社長 久保 様 (9期生)
- 十三、メーランド・ジェラルド・サロニカ (京都府)
代表取締役社長 久保 様 (9期生)
- 十四、株式会社セシス・サービス (大阪府)
代表取締役社長 森谷 様 (11期生)
- 十五、ニル化学工業株式会社 (大阪府)
代表取締役社長 押川新一 様 (14期生)
- 十六、株式会社鎌矢重雄 (大阪府)
代表取締役 鎌矢重雄 様 (14期生)
- 十七、株式会社グローリー・サービス (兵庫県)
代表取締役 井田公孝 様 (15期生)
- 十八、オリックス保険コンサルティング株式会社 (大阪府)
大阪支社 井上誠一 様 (17期生)
- 十九、株式会社道賀アース (滋賀県)
代表取締役 永田光雄 様 (18期生)
- 二十、株式会社東乃匠 (大阪府)
代表取締役 東 潤一 様 (26期生)
- 二十一、株式会社大洋紙 (大阪府)
代表取締役社長 岩崎真太郎 様 (27期生)
- 二十二、ニッポン化粧品株式会社 (大阪府)
代表取締役社長 瀬川照幸 様 (27期生)
- 二十三、tetra株式会社 (岡山県)
代表取締役 高橋太 様 (30期生)
- 二十四、株式会社角屋 (大阪府)
代表取締役 岩谷洋 様 (33期生)
- 二十五、株式会社伊藤園 (東京都)
関西営業本部 辻村健太郎 様 (36期生)
- 二十六、株式会社野村証券 (滋賀県)
主事 芝田元太 様 (36期生)
- 二十七、追手門学院大学 客員教授
画家 相谷幸二 様 (東京都)
- 二十八、農業生産法人 ひるぜんワイン有価会社 (岡山県)
代表取締役 榎本啓司 様

入学・卒業期 卒業表					
大学入学	大学卒業	大学期	中退期	小学期	小学期
昭和41(1966)	昭和45(1970)	1	14	71	
42(1967)	46(1971)	2	15	72	
43(1968)	47(1972)	3	16	73	
44(1969)	48(1973)	4	17	74	
45(1970)	49(1974)	5	18	75	
46(1971)	50(1975)	6	19	76	
47(1972)	51(1976)	7	20	77	
48(1973)	52(1977)	8	21	78	
49(1974)	53(1978)	9	22	79	
50(1975)	54(1979)	10	23	80	
51(1976)	55(1980)	11	24	81	
52(1977)	56(1981)	12	25	82	
53(1978)	57(1982)	13	26	83	
54(1979)	58(1983)	14	27	84	
55(1980)	59(1984)	15	28	85	
56(1981)	60(1985)	16	29	86	
57(1982)	61(1986)	17	30	87	
58(1983)	62(1987)	18	31	88	
59(1984)	63(1988)	19	32	89	
60(1985)	64(1989)	20	33	90	
61(1986)	65(1990)	21	34	91	
62(1987)	66(1991)	22	35	92	
63(1988)	67(1992)	23	36	93	
64(1989)	68(1993)	24	37	94	
65(1990)	69(1994)	25	38	95	
66(1991)	70(1995)	26	39	96	
67(1992)	71(1996)	27	40	97	
68(1993)	72(1997)	28	41	98	
69(1994)	73(1998)	29	42	99	
70(1995)	74(1999)	30	43	100	
71(1996)	75(2000)	31	44	101	
72(1997)	76(2001)	32	45	102	
73(1998)	77(2002)	33	46	103	
74(1999)	78(2003)	34	47	104	
75(2000)	79(2004)	35	48	105	
76(2001)	80(2005)	36	49	106	
77(2002)	81(2006)	37	50	107	
78(2003)	82(2007)	38	51	108	
79(2004)	83(2008)	39	52	109	
80(2005)	84(2009)	40	53	110	
81(2006)	85(2010)	41	54	111	
82(2007)	86(2011)	42	55	112	
83(2008)	87(2012)	43	56	113	
84(2009)	88(2013)	44	57	114	
85(2010)	89(2014)	45	58	115	
86(2011)	90(2015)	46	59	116	
87(2012)	91(2016)	47	60	117	
88(2013)	92(2017)	48	61	118	
89(2014)	93(2018)	49	62	119	
90(2015)	94(2019)	50	63	120	
91(2016)	95(2020)	51	64	121	
92(2017)	96(2021)	52	65	122	
93(2018)	97(2022)	53	66	123	
94(2019)	98(2023)	54	67	124	
95(2020)	99(2024)	55	68	125	
96(2021)	100(2025)	56	69	126	
97(2022)	101(2026)	57	70	127	

追手門学院大学校友会 結成 50 周年記念式典・祝賀会 参加者名簿

2022年 5月28日(土)
リーガロイヤルホテル大阪「光琳の間」



追手門学院大学校友会
結成50周年記念 式典・祝賀会

校友会は、1971年(昭和46年)5月30日(日)に結成し、2021年(令和3年)5月30日(日)に結成50周年を迎え、半世紀を歩んできた記念会組織です。50年を振り返り、改めて再訪画をさせていただく絶好の機会と捉えていますので、貴賓の皆さまもご家族お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

開催日時 2022年5月28日(土) 12:00~15:30
会場 リーガロイヤルホテル大阪「光琳の間」

定員 先着300名 (内前半名まで「予宴」)
参加費 大人3,000円 小・中・高・大学生1,000円 (参加費無料(申込み必須))

第1部 記念式典 (12:00~13:20)
開会式・記念コメント作成者の贈答・記念品授受による記念講演
司会 田中 隆雄氏(元・NHKアナウンサー)

第2部 祝賀会 (13:30~15:30)
円広志氏(7期生・経営)のミニコンサート
円広志氏・ヤナギブソン氏(20期生・文芸・料理)
※祝賀会は一部で飲みます

申し込み方法 (校友会員限定)
会報に同封の申込用紙がきまでお申し込みください
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20
追手門学院大学 校友会事務局
お申し込み期限 2022年3月31日(木)まで(先着順)

お問い合わせ先
追手門学院大学 校友会事務局
06-6943-8400
※お電話でのお問い合わせは受付時間内となります。お申し込みの際は、必ずお名前をお知らせください。お申し込みいただいた後、お名前が重複している場合は、お名前を訂正してください。

2022年3月2日 産経新聞広告



大阪リーガロイヤルホテルで開かれた追手門学院大学の校友会結成50周年記念祝賀会にゲスト出演し「夢想花」を歌うOBの円広志(カメラ・筒井政也)

円広志、母校・追手門学院大の記念式典で「夢想花」熱唱 「とんでとんで飛んで行った…とかどうでもいい話」

歌手の円広志が28日、大阪市内で開かれた母校・追手門学院大学(大阪府茨木市)の校友会結成50周年記念式典・祝賀会に、同じくOBのお笑いタレント・ヤナギブソンとともにゲスト出演した。

同大学は1966年に設立され、円は75年卒業の7期生、ギブソンは97年卒業の29期生にあたる。卒業生や関係者ら400人が参加した会場には、1期生で芥川賞作家の宮本輝氏の姿も。円はギブソンに「宮本先生には『笑っていいとも!』のテレフォンショッキングに出た時に、先輩なのでバトンタッチしてお呼びした。それが縁で映画『花の降る午後』に『お前、出したるわ。セリフ、付け加えといた』となった。お前もあいさつしといたら、映画、出させてもらえるで」と先輩、後輩の絆の大切さを強調した。

円は大学時代を改めて振り返り、「18~22歳の追手門の4年間で、今のすべてを形成していることが、ようやく分かった」とキッパリ。当時交際していた女性と結婚。バンド活動も「むちゃくちゃやった。今も役に立っている」といい、78年の大ヒット曲「夢想花」で稼いだ印税も、経済学部で学んだ知識を生かして、音楽スタジオ「246」の経営に結び付けた。「恋愛、音楽、会社経営…学生の時にやってきたことが今に凝縮されている。入学、卒業できたことを誇りに思う」と胸を張った。

ステージでは、ABCテレビの人気バラエティー「探偵!ナイトスクープ」のテーマ曲「ハートスランプ二人ぼっち」と、自ら「とんでとんで」と呼ぶ「夢想花」を熱唱。カンテレの生放送バラエティー「よ〜いドン!」の司会を務める「関西の朝の顔」は「人生いろいろあります。『とんでとんで飛んで行った』とか(一発屋と)言われたけど、どうでもいい話。自分の人生、しっかり頑張っていかなアカン」と同世代や後輩たちにメッセージをおくった。

2022年5月28日 17時59分スポーツ報知



参加者のお迎え



式典にて会長挨拶



式典にて学長挨拶



校友会名誉会員称号記授与



歴代会長表彰



永年役員表彰



祝賀会にて理事長挨拶・乾杯発声



卒業生の円広志さんとヤナギブノンさんのトーク



祝賀会にて歓談



みなさんで大阪締め



1期生からの卒業アルバムの展示



開学当初の通学服と式服の展示



各支部旗



各支部旗



前日の準備



記念品の配布準備



福袋の準備



会場のリーガロイヤルホテル大阪

28社63種類841品
のご協賛！
ありがとうございます！



株式会社阿蘇珍味
尾道ラーメン



一本松汽船株式会社
ぼんぼん船オリジナルトートバッグ



株式会社伊藤園
伊藤園 生煎茶

OPPEN COSMETICS

オープン化粧品株式会社
アルティメイトローション
エポックミラクルコーチクリームセット
オープン オムシャンプー
ザ・クレンジング
ザ・マッサージ

オリックス保険コンサルティング

オリックス保険コンサルティング株式会社大阪支社
野球観戦チケット
球団グッズ



KADOYA CO., LTD.
株式会社角屋
グリーンベリーズコーヒー
ドリップセット



株式会社叶匠壽庵
代表 葉匠 あも



絹谷幸二 天空美術館
Koji Kinutani Tenku Art Museum



株式会社グローリーシバタ
デジタル温度計
ミニステンレスボトル



株式会社廣記商行
ヴィーガン 味噌



株式会社滋賀フーズ
近江牛カレーパン



株式会社センサスポーツ
サッカー全国大会記念Tシャツ



タキヤ株式会社
オリジナルキーホルダー

28社63種類841品
のご協賛！
ありがとうございます！



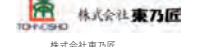
株式会社大一洋紙
オリジナル紙製品詰め合わせ



通天閣観光株式会社
ヘルメスとんかつソース
通天閣本島産特産品詰め合わせ
もうカレー
お持ち帰り通天閣 (チョコレート)



tetta株式会社
domaine tetta2020
シャルドネ・バリエック



株式会社東乃匠
豆腐製造



株式会社生川商店
KONG Tシャツ
KONG キップ
スライロディック カラビナ
C.T. カラビナキーホルダー
C.T. キーホルダー



株式会社ハートス
カタログギフト
「贈人図鑑」



株式会社フジフードグループ本社
事業関係イベントチケット
ジュテームカフェペアチケット



株式会社本田田文堂尼崎
追手門学院大学校友会結成50周年記念ノート
結成50周年記念オリジナル文具セット



三起商行株式会社
バスオルセット



ミノル化学工業株式会社
ミノルキューブ
ミノルフェイスシールド



メナードフェイシャルサロンピカケ
株式会社久保ビル
メナードシャイニングコフレ
メナード薬用ビューネ (プレローション)
メナードビビッドスチラス
蜜芝人参ゴールド
蜜芝ビネガー
くま肌健康膏
メナードボディエーションシャンプー
メナードオリブの集タプレット
メナード蜜芝ジンジャー
メナードハンドソープエッセンス
メナードパウダーブローライナー
メナードハーブマスク



学校法人追手門学院
トートバッグ



追手門学院大学校友会
ラバーコースター
蜜製しおり
扇子
USBメモリ (入学記念品)
PCケース (入学記念品)
ブロンズ賞杯 他

結成50周年記念式典・祝賀会に 寄せられました「祝花」「祝電」

【祝花】

会社名	役職	氏名
株式会社 三井住友銀行	頭取	高島 誠 様
北おおさか信用金庫	理事長	須戸 裕治 様
株式会社 オーティーエム	代表取締役	深井 正弘 様
通天閣観光 株式会社	代表取締役会長	西上 雅章 様 (5期生)
株式会社 エトレ		
追手門学院大学		
学校法人 追手門学院		

【祝電】

会社名	役職	氏名
株式会社 三井住友銀行	頭取	高島 誠 様
株式会社 三井住友銀行	新大阪法人営業部長	大黒 康弘 様
一般社団法人 日本私立大学連盟	会長 早稲田大学 総長	田中 愛治 様
追手門学院小学校	校長	井上 恵二 様
	衆議院議員	遠藤 良太 様 (39期生)

● 記念式典・祝賀会写真展



2022年10月30日～11月11日
将軍山会館(校友会館)にて開催



● 記念事業に係わる保存資料 (ファイル・DVD・CD)

- 「周年事業委員会ファイル」 1冊
- 「年志編集ファイル」 6冊
- 「校友会の歴史的資料-50年志作成時に収集-」 1冊
- 「記念式典・祝賀会ファイル」 1冊
- 「記念植樹・モニュメントファイル」 1冊
- 「縮刷版発行ファイル」 1冊
- 「宮本輝×真銅先生対談・冊子発行ファイル」 1冊
- 「対談・名刺掲載広告ファイル」 1冊
- 「交流会 DVD」(ハーツ作成) 1枚
- 「モニュメント披露式DVD」(ハーツ作成) 1枚
- 「式典・祝賀会DVD」(ハーツ作成) 1枚
- 「宮本輝×真銅先生対談DVD」 1枚
- 「50周年式典・祝賀会CD」(キュービックデザイン作成) 1枚
- 「50周年1部式典CD」(ハーツ作成) 1枚
- 「50周年2部祝賀会CD」(ハーツ作成) 1枚



周年事業委員会・実行委員会名簿

周年事業委員会

2014.4.1～2017.3.31 3年任期	2017.4.1～2020.3.31 3年任期	2020.4.1～2023.3.31 3年任期
委員長 林 田 隆 行	委員長 森 嘉 一	委員長 吉 田 浩 幸
副委員長 宮 本 幸 治	副委員長 吉 田 浩 幸	副委員長 官 浪 伸 次
副委員長 越 智 英 二	副委員長 高 本 優 一	林 田 隆 行
吉 田 浩 幸	辻 村 龍 彦	前 田 順 一
賛 田 肇	林 田 隆 行	生 川 紳 一 郎
生 川 紳 一 郎	大 橋 陽 一	畠 山 香 二
永 井 秀 明	前 田 順 一	野 出 靖 宏
美 濃 岡 伸 也	生 川 紳 一 郎	林 元 光 広
森 嘉 一	永 井 秀 明	玉 井 史 郎
野 出 靖 宏	岡 正 樹	
青 木 敬	美 濃 岡 伸 也	年 志 編 纂 チーム
武 藤 昇	藻 川 芳 彦	辻 村 龍 彦
小 林 武 則	官 浪 伸 次	大 橋 陽 一
高 本 優 一	畠 山 香 二	森 嘉 一
鈴 木 圭 史	野 出 靖 宏	藻 川 芳 彦
	林 元 光 広	
	玉 井 史 郎	
	田 中 克 茂	

50周年記念式典・祝賀会実行委員会(準備・当日・順不同)

藤 尾 政 弘	井 上 誠 一	手 塚 大 輔	岩 崎 陽 一
・ 前 田 順 一	坂 井 宏 嗣	田 村 誠 治	小 嶋 潔
・ 生 川 紳 一 郎	・ 越 智 文 章	鳥 越 崇 文	戸 羽 伸 夫
◎ 吉 田 浩 幸	辻 秀 樹	奥 村 大 輔	松 本 康 弘
・ 官 浪 伸 次	大 塚 高 司	樽 谷 隆 弘	岩 崎 真 弥
○ 玉 井 史 郎	高 本 優 一	矢 田 芳 明	帯 田 賢
・ 田 中 裕 美 子	藤 田 真 由	矢 島 秀 和	岩 谷 昌 洋
・ 押 川 新 一	・ 三 原 ナ ミ	船 本 洋	山 下 貴 弘
・ 野 出 靖 宏	山 本 雄 介	松 尾 駿	速 水 敦 志
・ 畠 山 香 二	・ 改 正 大 祐	田 中 智 明	児 玉 秀 樹
西 川 利 治	廣 瀬 育 弘	・ 大 西 惇	辻 村 龍 彦
松 下 忠 昭	・ 辻 村 健 悟	・ 北 村 志 保	能 口 元 良
・ 田 中 克 茂	足 立 聖 輝	山 口 富 士 夫	
杵 岡 俊 彦	木 村 真 琴	人 見 能 暢	
・ 小 林 武 則	・ 森 嘉 一	鈴 木 圭 史	
泉 谷 徹	武 藤 昇	小 川 雅 敬	事 務 局
福 益 栄 一	藻 川 芳 彦	中 西 宏	森 岡 正 樹
山 口 陽 子	木 村 力 造	・ 中 谷 あ ゆ み	坂 倉 齊
・ 大 坂 幸 司	辰 巳 佳 子	・ 大 泉 宏 祐	平 尾 昌 之
鷺 尾 奈 保 子	磯 田 博 史	横 山 智 哉	谷 口 芽 弘 美

* ◎ 総責任者、○ 統括、・ チーム責任者

* 実行委員は、会長、副会長、常任理事、理事と20期生以降(一部除く)の評議員、また、評議員で19期生以前の方で式典・祝賀会実行委員の就任を申し出られた人。

* 4月24日(日)、5月15日(日)、5月22日(日)に実行委員会を開催しました。

* 5月27日(金)の前日準備は、9:00～13:00 追手門学院大坂城スクエア搬出作業、13:00～ リーガロイヤルホテル大阪にて配布物セット・リハーサル実施

* 5月28日(土)午前9時集合・点呼・朝礼

編集後記

編集後記

この記録集は、次世代の役員のみなさまへの事業継承の基礎資料の一つとして編集したものです。10年後の60周年、50年後の100周年の時に参考資料として活用していただくと共に、今後の活動のよすがになることを祈って作成したものです。

今回の50周年記念事業は、コロナ禍の中で事業が制約され、予定をしていました記念行事が思うように実行出来ませんでした。特に、記念式典・祝賀会は当初は500名の規模で2021年の開催日の3年前に予約をいれていましたが、開催の半年前には、行政からの指導で300名に規模縮小となり、そして開催日の4ヶ月前になつての延期決定となりました。しかし、1年後の2022年5月28日の開催日3ヶ月前には400名までの規模での許可があり、二転三転したなかでしたが、盛大に挙行することが出来たことが喜びでありました。

この校友会結成50周年事業を終え思うことは、母校の躍進的な発展と青春時代の日々を学友と過ごした茨木安威の地のことでした。

最後になりましたが、『校友会結成50周年記念事業記録集』の発行に際しましては、役員の皆様の多大なご協力を賜りました。特に、藻川芳彦氏(評議員・8期生)には大変ご尽力をいただきました。記して御礼申し上げます。

校友会副会長兼周年事業委員長 吉田浩幸(6期生)

我々の心の故郷は茨木 茨木の地は「山紫水明」

ほくせつ ひかり
北摂の空に輝て
とわ
宇宙の星は永遠に
かがやく光は道を照らし
りくろ
我らの陸路を開く 校友に

あ い すみ
安威の川は澄て
とわ
流るる水は永遠に
水清し川に若アユは登り
すいろ
我らの水路を開く 校友に

りゅうおう かすみ
竜王の山は霞て
やまなみ とわ
仰ぐ山脈は永遠に
ひびき
將軍山に山びこは響
みち
我らの径を開く 校友に

(ヨシダ)

校友会結成50周年記念事業

校友会結成50周年記念事業記録集

(事業年度：2019年～2022年)

発行者：追手門学院大学 校友会

事務局：〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20(追手門学院 大阪城スクエア)

【大学所在地】

茨木安威キャンパス：大阪府茨木市西安威2-1-15

茨木総持寺キャンパス：大阪府茨木市太田東芝町1-1

印刷・内田印刷株式会社



追手門学院大学校友会